

食品表示ウォッチャーシステム改修業務仕様書

この仕様書は、契約書に定めるものを除くほか、委託業務に関し必要な事項を定める。

1 業務名

食品表示ウォッチャーシステム改修業務

2 委託業務期間

令和7年7月1日から令和8年3月31日まで

3 実施場所

徳島県庁万代庁舎（徳島県徳島市万代町1丁目1番地）内及び受託事業者社内

4 システム概要

本県では、食品表示の適正化を推進するため、消費者目線で食品表示のモニタリング調査を行う「食品表示ウォッチャー」（以下、ウォッチャーという）を設置し、ウォッチャーから報告された調査結果に基づき、県職員が事業者への指導等を行うことで、食品表示の監視体制を構築している。

ウォッチャーからの報告については、調査結果等をスマートフォン等から報告できる「食品表示ウォッチャーシステム」を運用しており、県職員はシステムから、調査結果の確認や集計及び「食品表示Gメンシステム」との連係データの出力等を行うことができる。

5 システム情報

- (1) システム運用中の仮想環境上のサーバ（AlmaLinux9.2）上に構築すること。
サーバ情報については、ネットワーク構成図（別紙1）を参照すること。
- (2) 開発言語は PHP、データベースは MySQL を使用すること。

6 業務内容

- (1) 「調査用チェックリスト」の導入
 - ア. 仕様については、ウォッチャー調査票（別紙2）及び別表を参照すること。
 - イ. 調査票登録画面の内容及び仕様を次のとおり変更する。
 - (ア) 「食品の種類」を選択することで、別表に示す「食品の種類」に対応する「大項目・小項目（以下、項目という）」及び「内容」が表示されるように、入力方法を変更する。
 - ・表示される「食品の種類」、「項目」及び「内容」については、6(2)に示す管理者機能により制御することとする。
 - ・押下により、「食品の種類」についての補足説明が表示されるボタンを設置する。
 - (イ) ウォッチャーが「項目」ごとに調査結果を入力できるよう、チェックボックスを設ける。

- (ウ) 商品名及びコメントを入力するための自由記載欄を設ける。
なお、コメントの表示の有無については、管理者機能により制御することとする。
- (エ) 調査票登録画面の下部に「次の食品へ」及び「調査終了」ボタンを設置する。
「次の食品へ」ボタン：押下により、同一店舗における別の食品についての調査が行える。
「調査終了」ボタン：押下により、調査票の登録が行える。
- ウ. 管理者機能により、調査票に表示される内容が変更された場合も、登録済みの調査票については、登録時の内容で参照及び編集できることとする。
- エ. 調査票編集画面、調査票参照登録画面、調査票検索により表示される調査票画面及び調査票印刷画面も同様の改修を行う。
- (2) 「管理者機能」の実装
- ア. 仕様については、マスタメンテナンス画面（別紙3）、マスタ編集画面（別紙4）、調査票反映イメージ（別紙5）を参照すること。
- イ. 別表に示す「食品の種類」、「項目」及び「内容」について編集が行えるマスタメンテナンス画面及びマスタ編集画面を新規作成する。
- ウ. マスタメンテナンス画面にて行える作業の内容及び仕様は次のとおりとする。
- (ア) 調査票登録画面に表示される「食品の種類」及び「項目」を設定できる。
- ・表示される内容については、団体ごとに設定可能とする。
 - ・設定はチェックボックスにて行う。
 - ・設定した内容については、調査票編集画面及び調査票参照登録画面にも反映されることとする。
- (イ) 6(2)エに示すマスタ編集画面に遷移できる。
- ・マスタメンテナンス画面内に、マスタ編集画面に遷移するボタンを設ける。
- エ. マスタ編集画面にて行える作業の内容及び仕様は次のとおりとする。
- (ア) マスタメンテナンス画面に表示される「食品の種類」に対応した「項目」及び「内容」を編集できる。
- ・「項目」及び「内容」は、文言を自由に設定可能とする。
 - ・「項目」及び「内容」について、追加・削除が可能とする。
 - ・項目について、当該項目を「小項目」や「小項目にひも付く大項目」として扱うための設定が可能とする。
 - ・項目ごとに「コメント」の表示の有無について設定可能とする。
 - ・設定内容については、マスタメンテナンス画面に反映されることとする。なお、全団体の表示される内容について適応する。
- (3) 帳票等出力内容の変更
- ア. 仕様については、県調査集計表（別紙6）及び連携データ出力CSV（別紙7）を参照すること。
- イ. 6(1)に示す調査票の入力内容等の変更に合わせて、帳票の出力画面及び出力内容を次のとおり変更する。
- (ア) 統計帳票「ウォッチャー入力チェック」
- ・ウォッチャー及び調査月ごとに、調査票の枚数を出力する。

(イ) 統計帳票「委託先集計表」

- ・ウォッチャー及び調査月ごとに、調査票の枚数及び調査した「食品の種類」の件数を出力する。

(ウ) 統計帳票「県調査集計表」

- ・別紙6に示す事項について集計し、出力する。なお、レイアウトは問わない。
- ・ウォッチャーが調査した「食品の種類」及び「項目」の件数を出力する。なお、県調査集計表一覧画面において、検索条件で設定した年度の月別のデータを1つの集計表に出力することとし、調査月ごとの集計表は不要とする。
- ・「食品の種類」については、調査した件数を計上する。
- ・「項目」については、調査票内のチェックボックスにてチェックがなかったもの（以下、疑義ありとする）の件数を計上する。ただし、マスタ編集画面にて「小項目表示用」として設定した項目については、チェックがあったものの件数を計上する。
- ・疑義情報件数については、疑義ありの項目に対応した「食品の種類」の件数を計上する。
- ・疑義情報割合については、調査した「食品の種類」を分母とし、疑義情報件数にて計上された「食品の種類」の割合を算出する。

(エ) 連携データ出力 CSV

- ・入力された調査票の内容について、商品ごとに、連携データの取り込み先である「食品表示Gメンシステム」側の改修が不要な範囲で出力する。
- ・「評価」列については、当該商品の調査結果に1つでも疑義ありの項目がある場合、「疑義あり」として出力する。それ以外の場合は「適正」として出力する。
- ・「内容」列については、「商品名」「疑義ありの項目」「コメント」を出力する。
- ・連携データ出力一覧画面の検索条件として、6(3)イ.(ウ)に示す疑義情報件数にて計上しなかった商品を除外できる条件を設ける。同様に、調査票一覧画面の検索条件も変更する。

(4) その他

当改修以前に登録した調査票データの閲覧、編集、削除および集計は不可とする。

7 開発体制及び手法等

(1) 開発環境

業務の実施に当たっては、「情報セキュリティに関する特記事項」を遵守し、適切な作業場所を確保するものとする。

(2) 開発体制

業務の実施に当たって、現行システムの運用保守業務受託者との協議及び調整が必要な場合は、受託者が主体となって十分な調整を行うことのできる体制をとり、運用保守業務及びそれに伴い発生する改修等に関して支障とならないようにすること。

(3) 費用負担

業務の実施に必要な機材等は、受託者の負担とする。

(4) 開発手法

- ア. 開発期間等を最適化できるよう、アジャイルソフトウェア開発手法等により行うこと。
- イ. 県担当者に適切に進捗を報告し、協議しながら実施すること。

- ウ. 稼働前にダミーデータ、ツールを用い、機能確認を実施すること。その際発見された問題について対応し、解消すること。
- エ. 成果物については、双方協議の上、工数を変えない範囲で要件、機能等を変更可能とする。

8 運用開始時期

令和8年4月1日から（ただし令和8年2月1日からテスト運用期間とする）

9 成果物

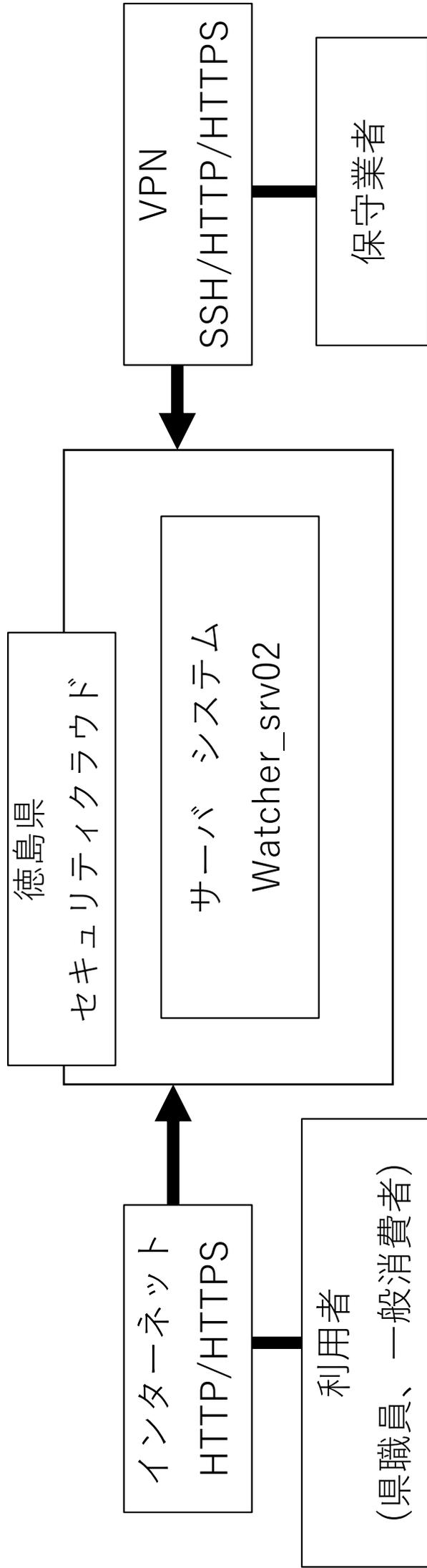
業務の履行を確認するため、次のデータを書面または電磁的記録によって県に提出すること。

- (1) システムプログラム
CD-R で納入すること。
- (2) 設計書およびマニュアル（改訂版）
CD-R による電子文書（Word、Excel、PDF 形式のいずれか）で納入すること。

10 その他

- (1) 業務の実施に当たっては、事前に本県担当者と協議し承認を得ること。
- (2) 業務委託期間中及び運用開始後6か月以内に、システムに障害が発生した場合は、受託者において切り分け作業や状況報告等、復旧作業の責任を負うこと。
- (3) この仕様書に定めのない事項については、必要の都度、徳島県と受託者が協議して定めるものとする。

ネットワーク構成図



サーバ情報

OS	AlmaLinux 9.2	64bit
構築方式	通常方式	
用途	Web、AP、DB、NFS	
vCPU	4個	
メモリ	8GB	
HDD容量	100GB	
HDD容量 (バックアップ)	30GB	
WAFの追加利用	1個	



調査票

ユーザー名

ユーザー検索

ユーザー名

調査年月日

2025-01-09

調査店舗名

店舗検索

店舗名

店舗所在地

住所選択

店舗所在地

店舗形態

店舗形態

「食品の種類」をプルダウンで表示

補足説明をポップアップで表示

①
食品の種類

食品の種類

自由記載

詳細

②
商品名

商品名

①で選択した「食品の種類」に対応した「項目」を表示

③

名称

その内容を表す一般的な名称を表示している。

コメント

①で選択した「食品の種類」に対応した「内容」を表示

チェックボックス

自由記載

押下により、最下段にある③の下部に①②を新たに設置

次の食品へ

押下により調査票を登録
登録により、調査票を1枚入力したとみなす

調査終了

(別表)

食品の種類	大項目・小項目	内容
野菜・果実	名称	その内容を表す一般的な名称を表示している。
	産地	表示している。
鮮魚	名称	その内容を表す一般的な名称を表示している。
	産地	表示している。
	生食用	生食用の表示あり
	期限表示	「消費期限」または「賞味期限」を表示している。
	保存方法	具体的に表示している。
	食品関連事業者	製造者や加工所を表示している。
畜産物	名称	その内容を表す一般的な名称を表示している。
	産地	表示している。
	包装	包装あり
	期限表示	「消費期限」または「賞味期限」を表示している。
	保存方法	具体的に表示している。
	食品関連事業者	製造者や加工所を表示している。
加工食品	名称	その内容を表す一般的な名称を表示している。
	原材料名：添加物	添加物とそれ以外のものを／等で区分している。
	原材料名：アレルゲン	適正にアレルゲンを表示している。
	原材料名：原料原産地	重量割合1位の原材料に、産地名又は製造地名を表示している。
	内容量	グラムやミリリットル、個数などの単位で表示している。
	期限表示	「消費期限」または「賞味期限」を表示している。
	保存方法	具体的に表示している。
	食品関連事業者	製造者や加工所を表示している。
	栄養成分表示	栄養成分表示あり
	単位	100g、100ml、1袋等または1食分（量を表示）当り で表示している。
順序	エネルギー(熱量)、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当 量をこの順で表示している。	

※なお、表に示す内容については、協議の上、工数を変えない範囲で変更可能とする。

マスタメンテナンス画面



調査票管理

登録されている
団体をプルダウン
で表示

編集

団体 団体名

マスタ編集画面に
遷移

✓を外すと別紙2の①に表示されない

野菜・果実 ←食品の種類

	項目	項目設定	内容	設定
<input checked="" type="checkbox"/>	名称		その内容を表す一般的な名称を表示している。	コメントあり
<input checked="" type="checkbox"/>	産地		表示している。	コメントあり

✓を外すと調査票に表示されない

鮮魚

	項目	項目設定	内容	設定
<input checked="" type="checkbox"/>	名称		その内容を表す一般的な名称を表示している。	コメントあり
<input checked="" type="checkbox"/>	産地		表示している。	コメントあり
<input checked="" type="checkbox"/>	生食用		生食用の表示あり	小項目表示用
<input checked="" type="checkbox"/>	期限表示	小項目	「消費期限」または「賞味期限」を表	コメントあり

設定内容を保存し、
調査票に反映させる

確定

マスタ編集画面



食の安全！WEBウォッチャー

[ホームへ戻る](#)
[管理者](#)

調査票管理 調査票編集

野菜・果実

プルダウンで選択
 ・コメントあり
 ・コメントなし
 ・小項目表示用

項目	項目設定	内容	設定
名称	▼	その内容を表す一般的な名称を表示している。	▼
産地	▼	表示している。自由記載	▼

「項目」及び「内容」を入力する
 行の追加・削除を行う

[行を増やす](#)
[行を減らす](#)

鮮魚

項目	項目設定	内容	設定
名称	▼	その内容を表す一般的な名称を表示している。	▼
産地	▼	表示している。	▼
生食用	▼	生食用の表示あり	▼
期限表示	▼	「消費期限」または「賞味期限」を表示	▼

プルダウンで選択
 (・選択なし)
 ・小項目

[行を増やす](#)
[行を減らす](#)

設定内容を保存し、
 マスタメンテナンス
 画面に反映させる

[確定](#)

調査票反映イメージ

1 設定が「コメントあり」の場合

● マスタ編集画面での設定

項目	項目設定	内容	設定
名称	▼	その内容を表す一般的な名称を表示している。	コメントあり ▼

● 調査票への反映

名称 その内容を表す一般的な名称を表示している。

コメント

コメント欄が表示される

2 設定が「コメントなし」の場合

● マスタ編集画面での設定

項目	項目設定	内容	設定
名称	▼	その内容を表す一般的な名称を表示している。	コメントなし ▼

● 調査票への反映

名称 その内容を表す一般的な名称を表示している。

コメント欄は表示されない

3 設定が「小項目表示用」の場合

● マスタ編集画面での設定

当該項目を小項目にひも付く大項目とみなす。

項目	項目設定	内容	設定
生食用	<input checked="" type="checkbox"/>	生食用の表示あり	小項目表示用
期限表示	<input checked="" type="checkbox"/> 小項目	「消費期限」または「賞味期限」を表示	コメントあり

当該項目を小項目とみなす。

● 調査票への反映

・チェックがある場合

生食用

生食用の表示あり

期限表示

表示している。

適正でない理由

チェックがあれば、ひも付いている小項目が表示される。

・チェックがない場合

生食用

生食用の表示あり

チェックがなければ、ひも付いている小項目は表示されない。

※ 「小項目表示用」と設定した場合、当該項目に続く項目で「小項目」と設定したものは、すべて当該項目にひも付いた小項目として扱う。

※ 当該項目に続く項目で、「小項目」と設定しない項目が現れた段階で上記の取り扱いは終了する。

県調査集計表

調査した「食品の種類」について、チェックがない「項目」を1つでも含む場合、当該「食品の種類」を疑義情報として計上。マスタ編集画面にて「小項目表示用」として設定した項目のチェックの有無については、疑義情報の判定からは除外する。

調査結果

		7月	8月	9月	10月	1月	2月	合計	
調査店舗数（延べ）									
疑義情報件数									
疑義情報割合（%）									
野菜・果実調査数									
食品の種類→ 項目→	疑義あり	名称	産地	調査した「食品の種類」を分母とし、その中の疑義情報として計上された「食品の種類」の割合を計上					
		鮮魚調査数							
	疑義あり	名称	産地	「小項目表示用」として設定した項目については、チェックがあった件数を計上					
小項目表示用→		うち生食用調査数							
	疑義あり	期限表示	保存方法	当該年度に調査が行われた「食品の種類」及び「項目」を出力					
		食品関連事業者							
畜産物調査数									
	疑義あり	名称	産地	現在の「県調査集計表」に含まれている月ごとの集計表は削除					
		うち包装あり調査数							
	疑義あり	期限表示	保存方法						
		食品関連事業者							
加工食品調査数									
	疑義あり	名称	添加物						
		アレルギー	原料原産地						
		内容量	期限表示						
		保存方法	食品関連事業者						
		うち栄養成分表示調査数							
	疑義あり	栄養成分表示単位	栄養成分表示順序						

関係データ出力CSV

出力されるCSV

ウォッチャー名	調査年月日	調査店舗名	店舗所在地	店舗形態	評価	内容
徳島 花子	2025/1/9	○×青果	徳島市	専門小売店	疑義あり	にんじん、産地、産地が表示されていない。

①

②

③

④

⑤

調査 商品ごとにデータを出力

ユーザー名 徳島 花子

調査年月日

調査店舗名 ○×青果

店舗所在地 徳島市

店舗形態

食品の種類

商品名

名称 その内容を表す一般的な名称を表示している。

産地 表示している。

コメント

1つの商品について、1つでもチェックがない項目があった場合、「疑義あり」として、CSVに出力する。
チェックがすべてあった場合は、「適正」として出力する。

疑義ありとなった商品について、
・商品名
・チェックがない項目
・コメント
を出力